

第48回 ハイキングクラブ開催報告

「亀戸七福神巡り」

当番世話人 六角 学

今年は関東でも例年になく、2度の大雪が降り厳しい冷え込みの日が続いています。2月16日（土）開催当日も晴れてはいましたが、朝から強風の北風が吹き、外気温7度という厳しい中でしたが、終日順調にスケジュールをこなすことが出来ました。

J R亀戸駅北口10時に集合（参加者16名）。江東区観光ボランティア清水様に案内頂き、新年の福德長寿を願って亀戸七福神コースを計画に沿ってスタートしました。最初に訪れたのは、「寿老人」（延命長寿）中国道教の神・・・【常光寺】（曹洞宗）、本尊の阿弥陀仏如来は、行基の作と伝えられ、江戸六阿弥陀仏巡礼の六番霊場として栄えました。次に「弁財天」（芸道富裕）インドの仏神・・・【東覺寺】（真言宗）、江戸時代亀戸不動として信仰を集めてきました。

それから、「恵比寿神」（愛嬌富財）日本の神様・「大国神」（有福蓄財）インドの神様・・・【香取神社】、天智天皇4年（665）の創立と伝えられ、武道、スポーツの神としても知られています。境内には、亀戸大根発祥の碑、亀が由来の碑もありました。

少し歩いて訪れたのは、「福祿寿」（人望福德）中国実在の道士・・・【天祖神社】、毎年9月中旬に祭事として子どもによる流鏑馬（歩射）が行なわれます。次に、「布袋尊」（清廉度量）中国実在の高僧・・・【龍眼寺】（天台宗）、別名菰寺とも呼ばれます。境内には芭蕉の句碑や落合直文の歌碑があります。終わりは、「毘沙門天」（勇気受福）ヒンズー経の神・・・【普門院】（真言宗）、墓地には歌人伊東左千夫の墓があります。

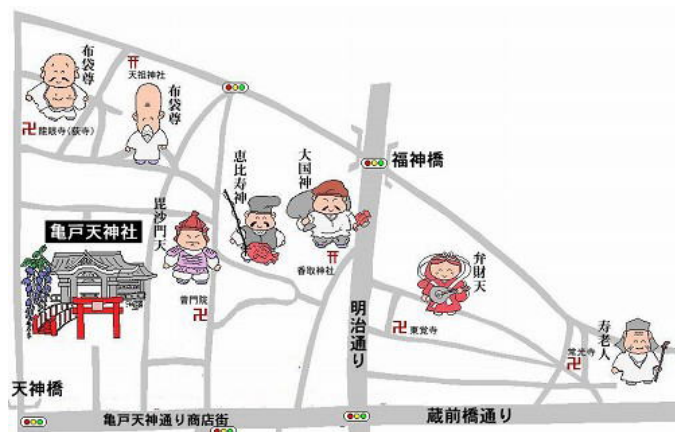
七福神巡りも無事終わり、下町の天神さまとして広く知れわたっている菅原道真公をお祀りする亀戸天神社にお参りして予定時間に散会しました。

（本日の参加者・敬称略） 16名

青木 登、榎本哲夫、遠藤哲也、川島省三、川股賢三、木頃勝紀、住田勝治、
芹川時雄、芹川フサ子、西長義方、野田 佑、花岡秀男、古屋栄三、牧田賢二、
明星好光、六角 学、



第48回ハイキングサークル例会 亀戸天神社境内で
平成25年2月16日（土）



・【龍眼寺】・・「布袋尊」



＊龍眼寺境内からのスカイツリー



＊芭蕉の句碑前で⇒



【普門院】・・「毘沙門天」

